

富山県[立山博物館] 催し物案内2023

2023 Tateyama Museum Event Guide

観覧料

	一般(団体)	70歳以上(団体)	大学生(団体)	高校生以下
展示館	常設展	300(240)円	無料	
	企画展	200(160)円	100(80)円	無料
遙望館	100(80)円	無料		
まんだら遊苑	400(320)円			

- 団体料金は20名以上
- 70歳以上の方は年齢が確認できるものを、大学生は学生証をご提示ください。
- 展示館(常設展)・遙望館・まんだら遊苑の3施設セット(650円)や立山カルデラ砂防博物館共通セット観覧券(960円)もあります。
- 観覧券は、各施設でお買い求めください。
- まんだら遊苑は12月1日～3月31日まで冬季休苑です。
- 教算坊(見学)、山岳集古未来館、善道坊、有馬家、嶋家、かもしか園は無料です。
- 障がい者等の方は無料です。また、学校教育・社会教育で利用する児童・生徒の引率者は申請により無料となります。

利用案内

開館時間

午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日

月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日)
※4月25日(火)～5月7日(日)、8月8日(火)～20日(日)は休まず開館

臨時開館日

4月30日(日)、5月1日(月)、5月6日(土)、
8月12日(土)、8月14日(月)、
9月24日(日)、11月4日(土)

臨時休館日

7月14日(金)、9月15日(金)、2月27日(火)

教算坊教養室の利用案内



教養室A

8畳の茶室と3畳の水屋があります。少人数の会議、お茶会やお稽古等にご利用できます。

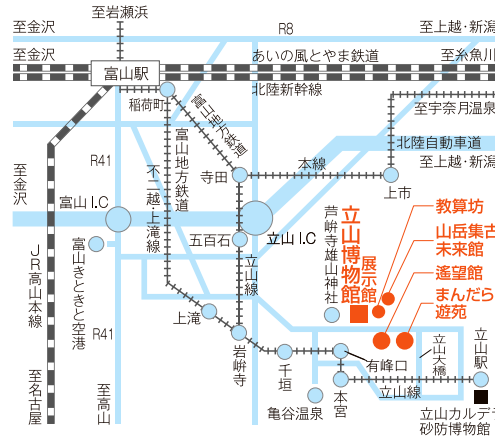
教養室B

庭園の眺めのよい12畳の和室です。用途に合わせてご利用できます。

種別	利用時間区分による金額			超過時間 1時間の料金
	9:30～16:00	9:30～12:00	13:00～16:00	
教養室A	1,740円	780円	960円	330円
教養室B	2,100円	960円	1,140円	390円

- ご利用のお申し込みは、下記までご連絡下さい。
申込先 TEL076-481-1216(展示館)

アクセス



最寄り駅

富山地方鉄道立山線「千垣駅」下車 徒歩(約2km)
※日曜日を除き、町営バス運行

自家用車

JR富山駅から約45分
富山地方鉄道「立山駅」から約15分
北陸自動車道「富山IC」から約35分
同 「立山IC」から約30分

富山県[立山博物館]友の会 2023年度会員募集

立山の自然や歴史、文化についての理解を深めたい方や立山博物館事業に積極的に参加して下さる方のご入会をお待ちしております。年会費は、一般会員3,000円・賛助会員(企業など)20,000円です。

【友の会会員の特典】

- [1] 立山博物館の有料施設の観覧が無料
 - [2] 特別企画展の観覧が無料
 - [3] 博物館行事の案内ちらしを郵送
 - [4] 博物館交流誌「たてはく」(年4回発行)、研究成果を掲載した「研究紀要」(年1回)を郵送
 - [5] 図録ほか、博物館オリジナルグッズが20%割引(一部を除く)
 - [6] 友の会主催行事(バスツアー他)への参加(一部、実費負担あり)
- 入会方法など、詳しくは076-481-1216(友の会事務局)まで



富山県[立山博物館]

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦崎寺93-1
TEL076-481-1216 FAX076-481-1144

https://www.pref.toyama.jp/1739/miryokukankou/bunka/
bunkazai/home/index.html



布橋灌頂会の様子
(2022年9月25日開催)

布橋灌頂会開催記念

布橋灌頂会開催記念公開展 「布橋灌頂会と芦峯寺」



江戸時代、芦峯寺の閻魔堂、布橋、娼堂を舞台に、女人救済の法会として多くの人々が参加し、寄進したという「布橋灌頂会」。本年9月に「布橋灌頂会」が開催されるのにあわせて、貴重な資料から法会の様子と芦峯寺宿坊家の活動について紹介します。

会 期：8月22日(火)～10月1日(日)
会 場：立山博物館展示館 2階常設展示室(一部)
観覧料：常設展観覧料

【担当学芸員展示解説会】
9月2日(土)、9月9日(土)、9月23日(土・祝)、9月24日(日)
いずれも14：00～

ミニ出張展示「布橋灌頂会展」

富山県教育文化会館内で、「布橋灌頂会」を紹介するパネル展示を行います。

会 期：5月3日(水・祝)～5月31日(水)
時 間：平日9：00～17：00、土・日・祝10：00～16：00
開催場所：富山県教育文化会館 画廊喫茶ルーエ
休館日：富山県教育文化会館の休館日に同じ

夏休み
特別企画

「たてはくスタンプラリー」開催!

立山博物館の各施設に設置されたスタンプを集めながら学べるスタンプラリーを行います。

開催期間：7月15日(土)～9月3日(日)
設置場所：展示館、教算坊、遙望館
まんだら遊苑ほか
※展示館・遙望館・まんだら遊苑は
観覧料が必要です。

- ◎スタンプを集めた方には、たてはくオリジナルグッズをプレゼント!
- ◎参加方法など、詳細は6月中旬にHPなどでお知らせします。



前期特別
企画展

みてみて! 仏像のポーズ 手足が語る“みほとけと立山”

会期：7月15日(土)～9月3日(日)



仏像の手や足の形には様々な形式がありますが、どれも不思議なポーズに見えます。どうしてそんなポーズなのか…そこには人びとの祈りが込められ、ひとつひとつに意味があります。本展は、阿弥陀如来や娑尊といった、立山信仰の世界に登場するみほとけのポーズに着目し、不思議なポーズからうかがえる祈りの世界や、立山信仰との関わりについて紹介します。

【担当学芸員展示解説会】
7月15日(土)、8月12日(土)、8月26日(土) いずれも14：00～

後期特別
企画展

越中立山の近世本草学 —何でもあり! あふれる探求心—

会期：9月16日(土)～11月5日(日)



江戸中期頃から、人々に未知の自然への探求心がめばえ始めました。それは、身の回りのモノへの好奇心を掻き立て近世本草学として隆盛し、やがて近代の自然理解の礎となりました。本展では、近世以降越中立山をフィールドに観察、記載、収集してきた様々な成果に光を当て、人と自然の関わりの中で遺されてきたものを紹介します。

【担当学芸員展示解説会】
9月16日(土)、10月9日(月・祝)、11月4日(土) いずれも14：00～

●たてはく探検隊

立山の自然、歴史、文化について親子で楽しく学びます。
開催日：7月29日(土)
場 所：展示館、教算坊、閻魔堂ほか
対 象：小学生(保護者同伴)
定 員：25名 ※要事前申込、参加無料
◎申込方法など、詳細は6月中旬にHPやチラシなどでお知らせします。



●ミュージアムdeナイト in 芦峯寺

「地獄博物館」に変身させ、普段と違った演出で夜間開館いたします。ちょっぴり怖くて、楽しいイベントが盛りだくさんです。
開催日：8月11日(金・祝)、12日(土)
時 間：18：00～21：00(入館は20：30まで)
会 場：展示館、教算坊、山岳集古未来館
観覧料：常設展・企画展観覧料



●まんだらナイトウォーク —光りと香りのページェント—

幻想的なキャンドルの光りと、アロマの香りの演出で、夜のまんだら遊苑を楽しむことができます。
開催日：9月9日(土)、10日(日)
時 間：18：30～20：30(入苑は20：00まで)
場 所：まんだら遊苑
観覧料：一般400円
※大学生以下、70歳以上は無料



●文化講演会(後期特別企画展関連イベント)

題 目：「立山の高山植物、その探索の歴史 —近世から近代へ—」
講 師：佐藤 卓氏(日本海植物研究所所長・富山県生物学会会長)
開催日：10月14日(土)
時 間：14：00～16：00
場 所：立山町元気交流ステーションみらいふ・1階イベント広場
定 員：35名程度 ※要事前申込、聴講無料
申込方法：氏名、住所、電話番号を明記の上、往復ハガキ、FAX、当館HPのお問い合わせフォームからお申込みください。
※応募多数の場合は、抽選。
申込締切：10月5日(木)

●もみじを愛でる会

教算坊において、紅葉を見ながら「立山曼荼羅」の絵解き解説を行います。
開催日：11月3日(金・祝)、5日(日)
時 間：各日とも11：00～11：40と
14：00～14：40の2回
場 所：教算坊 ※申込不要、参加無料



■行事内容は変更になる場合があります。当館HPやチラシ等でご確認ください。